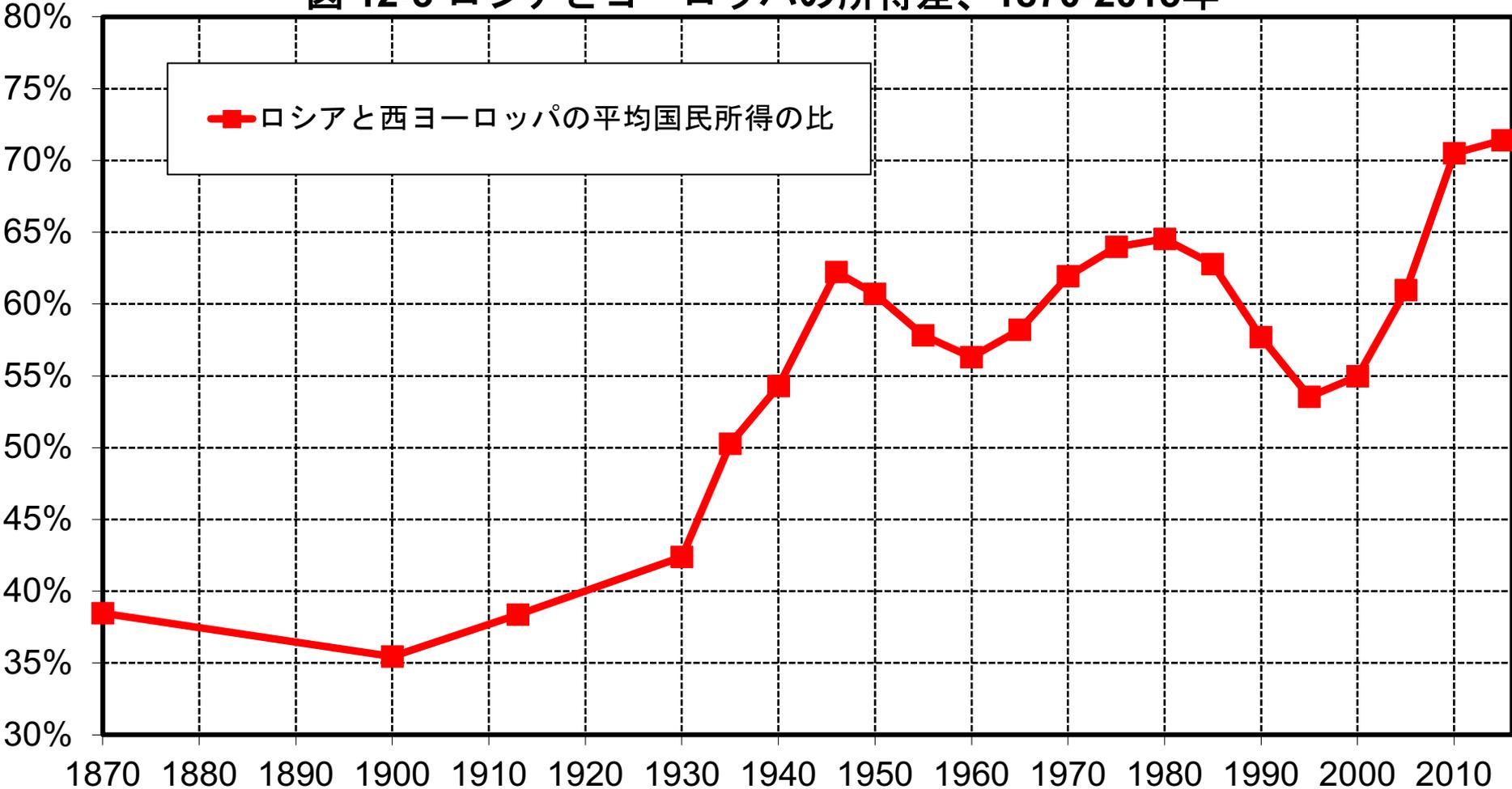


図 12-3 ロシアとヨーロッパの所得差、1870-2015年



解釈: 購買力平価で表した成人一人当たり国民所得は、1870-1920年まで西ヨーロッパ平均(ドイツ、フランス、イギリス)の35-40%、その後1920-1950年にかけて増大し、1950-1990年には西ヨーロッパ水準の約60%で安定した。出所と時系列データ: [piketty.pse.ens.fr/ideology](http://piketty.pse.ens.fr/ideology) 参照。